



会報

2018 ▶ 2019
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ
会長目標

親睦と奉仕、
閃きと実行

インスピレーションになろう

会長／大嶋 孝広 幹事／堀 光輝

プログラム

- 本日
来賓卓話「留萌高校を甲子園へ」
留萌高等学校 教諭(野球部監督) 土清水 賢一様
- 次週予定
来賓卓話「目からウロコ!? 白内障の最新治療」
オロロンライン眼科 医師 谷 智文様

No. 2815

第29回 2月20日

出席報告

前例会

会員総数	35名
出免会員	2名
出免出席	2名
基準会員出席	20名
出席率	57.44%

前々例会

第26回 1月30日

欠席会員	15名
内メイクアップ	2名
修正出席率	66.67%

例会／毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

会長報告

1. 国際ロータリー第2510地区より2019~2020年度会長エレクト研修セミナーの開催案内を受領しました。福士会長エレクト頑張って勉強してきて下さい。本日例会に来て頂いているコウゲイヨウさんが、そのペッツでスピーチをする事になっています。

幹事報告

- 妹背牛RCより1月会報と2月例会案内を受領しました。
- 赤平、羽幌RCより1月会報を受領しました。
- 2月21日(木)午後6時30分より理事会、7時よりクラブ協議会を開催いたします。案内はFAXにて15日に送信いたします。

3分間情報

会員研修委員会 森(幹)副委員長

ロータリークラブが発祥し年月と共に、ロータリーの目的や存在理由について疑問を持つ会員の声が出始めてきましたので、ロータリーの新しい理想とそれを明確に対応するための委員会が設置され、委員長にはアーサー・フレデリック・シエルドンが任命されました。彼は、悪徳と信用不安が横行する当時であっても、「公明正大に経営している商店や会社があり、常に他人の立場を考え 他人のためになる様に尽くすサービス(奉仕)を実践している人や会社は、それぞれに成功を収めている」。この事実を知り得た事で「職業は、社会に奉仕する手段である」との考えをロータリーの存在理由として懐疑的な会員に伝え賛同をもらう。この考え

方は、次第に他都市で結成されたロータリークラブにも広がっていましたが波乱は続きます。

ニコニコBOX

- コウゲイヨウさん、ようこそ留萌クラブへいらっしゃいました。 大嶋会長
- コウゲイヨウサン、ようこそ留萌RCへ、本日の卓話よろしくお願ひします。 関野会員
- おじゃまします。 滝川RC 入井会員

前 回	680,652円
今 回	3,500円
累 計	684,152円

プログラム

国際ロータリー第2510地区

米山記念奨学・学友委員会委員

(滝川RC) 入井 浩樹様

コウゲイヨウさんの卓話の前に、今の米山の地区の状況と、今回新しい奨学生が決まったという報告を少しだけさせていただきたいと思ひます。

1月6日札幌第一ホテルにおいて選抜された名簿、論文を出してきた留学生を選考する会議が開催されました。これは全国から集まった奨学生への選考資料を本部が書類選考して各地区に配り、その地区において選考してもらうシステムですが、当地区では30名の推薦者を選考する事になりました。11月の中旬に一人当たり論文の厚さ、選考書類の厚さが5ミリ位の厚さで、その書類30人分に目を通し書類選考せよという事で、5段階評価で選定し、1月6日に最終選考するという事で、渡邊パストガバナーも評議員ですので、その子供たちの将来もかかっていますので、必死になって良い悪いを5段階評価で付けて、1月6日9時集合となっており、10時より12名の面接官による面接が行われました。ガバナー、ガバナーエレクト、ノミニー、評議員、理事などと我々委員会メンバーが2組のグループに別れ、AグループBグループで3



時まで、休憩を含め面接を行いました。面接の基準としては、日本語が出来なくてもけっこうですという事で、米山の基準では日本語は関係なく志が大切で、どういう姿勢で日本をどれだけ理解しているか、と言うのが審査基準になります。私のパートは人柄と人間性を重要視するという事で、自分自身の人柄と人間性もイマイチなのに福井ノミニーさんと一緒にやる事になりました。結果、今回選ぶのが30名の内12.5名、これは1年間ではなくて半年の人がいるという事で実際13名なのですが、この4月から新しい奨学生が各クラブに引き受けられて、月1で必須参加をこなしていく事になります。

中国・韓国の間人がやたら多く、応募数も隣国で近いという事もあり中国が一番多く、30名の内17名が中国人、6名が韓国人でした。残りの7から8人が他の国の方で、バングラディッシュやベトナムなどの人が応募してきています。今回は北欧のフィンランドの女性の方も応募していたという状況です。その中で面接をしますが、実際、言葉はどうかと言いますと、函館未来大学さんの生徒は、全て授業も英語で行われておりますので、日本語が必要ない大学ですが、実際、私たちが面接をする際、コミュニケーションが取れないという事で、残念ながらごめんなさいと言う方が2名いました。私たちのグループに来た生徒さんは、覚えてきた日本語を質問とは関係なく、ベラベラとしゃべられ、これではクラブが対応できないという事で、残念ながら2名の方は受かる事が出来ませんでした。引き受けるクラブでコミュニケーションが取れないと大変な事になりますので、日本語が

まるっきり出来ない方はお引き取り願いました。それでも、北海道酪農大学の生徒さん2名も日本語がかなり厳しい状況でしたが、1名は救ってあげる事にしました。これは、地区裁量点が200点持っていて、委員長、副委員長で分けて復活させると言う事が出来ますので、これを使って1名の方を合格といたしました。

12.5名の奨学生が決まりました、各クラブに引き受けを依頼しましたが、第1グループは深川さんが引き受けてくれそうと、委員長から報告がありました。中国の方は本当に優秀です。国籍を伏せてワードやエクセルで打った文章を読むと、本当に優秀だということがわかります。中国ばかりという声も聞こえて、ご批判もごさいますが、目をつぶって聞くと一目瞭然です。これはゲイヨウが居るからよいしょではありませんが、本当に優秀だという事をわかっていただければ幸いです。

話も前後しましたが、寄付金の方も1月6日時点でかなり去年に比べて遅れておりましたが、大口の寄付があって前年並みになったとの事です。今現在私の知り得る情報を皆様にお伝えいたしました。今後とも、日本平和、日本を知ってもらう理解をしてもらう、国と国の架け橋を作る米山記念奨学会ですので、ぜひ皆様のお力をお貸しください。この後、ゲイヨウの「一年を振り返って」の卓話をお聞きください。ありがとうございました。

「1年を振り返って」

米山記念奨学生 コウ ゲイヨウ様
皆さんこんにちは。お久しぶりです。本日は凄い雪景色を見ました。今年は残念ながら忙しくて札幌の雪まつりに行けませんでした。今日は滝川と留萌の自然なままの雪景色を見て、雪まつりよりきれいだなと感じました。

最近はいへん寒く風邪など引きやすくなっていますが、皆さん気を付けてお過ごしください。

しかし、本当に時間の経つのが早くて、去年の3月から1年間があっという間に経ってしまいました。1年間を振り返り、1年間が大変良



い1年であったと思います。

私がこの1年、日本で達成した事を紹介します。私は日本で就職が決まりました。自動車が好きで、自動車業界に就職できるのは入井さんのおかげです。そして、今月で修論発表が成功しました。これから学生としての生活が終わり、社会人の生活に入っていきます。日本に来て良かった事、留学を決める事、留学して良かった事を言いますと、以前は私が日本を知ろうとする方法はメディアだけでした。メディアを通して日本のニュースを見ると、ネガティブなニュースが多く、私自身日本に留学する事を心配しました。特に地震についてのニュースでは建物がつぶれて、皆が寂しい顔をしたニュースを見て、大変だと思いましたが、政府の支援や日本人がお互いに助け合って支える場面がニュースでは映っていませんでした。その時、私は日本に留学するのは本当に大丈夫なのかなと心配しました。しかし、昨年北海道で地震があった時、私は日本のすばらしい所を見つけ感動しました。地震が落ち着いた時、本当に怖く、電気も無く、水も無くて、どうしようか困ってました。ニュースや自動メッセージが届き、今住んでいる所の避難所の紹介や情報が届きました。車も通れない状態でしたが、町のお店で食べ物を無料で配っているのを見て、私が想像できなかった事でした。これを見て本当に日本人は温かい人たちだと感動をいたしました。

私が中国を離れて、海外のメディアが中国を何と言っているのかを分かる様になりました。お互いの情報をもらえるメディアはすごいと思います。私を感じた中国は、現在中国はすご

第28回 2月13日(水) 天候/雪

く早く発展していますが、良い事も悪い事もあります。皆さんもあまり中国の物価について知らないと思いますので、少し紹介します。

配達物があると中国は1kgの物は400円で中国どこでも配達してくれます。翌日に届くのです。また、自動車免許も今回日本で取りましたが、日本は高く30万円以上もかかりました。中国はどんなにかかっても5万円しかかかりません。教育も政府から多くの支援をいただきました。中国は大学院で年間5万円位の学費しかかかりません。そしてこの5万円を支払うと、毎月1万円の奨学金がもらえます。ですから、中国の学生の半分くらいが研究を進める人がいます。これが良い事とは言えないかもしれませんが、物価が安い事は良い事であるが、逆に考えれば仕事をしている人は、かわいそうだと思います。1日一生懸命働いて、物を届けて、500円しかもらえない事は、中国を離れないとわからない事です。中国の人たちがどうすれば給料が上がり、生活の満足度を上げれるかを考えて頑張りたいと思います。

私は米山、ロータリーから色々な事を学びました。日本文化や日本のマナーなど、色々な事を学びました。日本での就活などで、色々アドバイスも受けました。就職する事も出来ました。そしてもう一つ、ロータリー米山奨学金で私は日本文化を体験するチャンスをたくさん作っていただきました。留萌でも研修をしました。ロータリーが私に色々な事を教えていただき、それを持って世界に日本の良さを発信する事ができます。日本の事を知らないと言えぬ事が出来ませんし、私はロータリーからコミュニケーションする協力、支援をいただきました。外国人の方々と日本語について話したことがあり、「最初に身に付いた日本語は？」と聞かれると、普通は「おはようございます」「そうですね」「お願いします」「ありがとうございます」だと思いますが、もう一つが「ポイントカードは無いのです」なのです。いつもコンビニ行く時「ポイントカードがありますか」と聞かれ、その言葉を覚えたのでしょうか。このポイントカードも日本独特の文化かなと思います。

それと私が毎月参加するロータリーの例会で皆さんの仕事の姿を見て、私の仕事への考え方が変わりました。昔は家計、経済について悩みました。これから就職するのにお金は必要だけれど、お金のことを考えると目線が狭くなります。お金の事だけ考えると、どうしてこの仕事をやりたいのか、仕事の達成感を考える事はありませんでした。その時皆さんの姿を見て、仕事を通してお金だけではなく、人間として人間の為に何が出来るのかを考えている事を知り、感動して大いに勉強になりました。ロータリーの例会で中国の事を聞かれ、皆さんが中国の事に興味や好意を持っている事がわかり、とてもうれしくて感動をしました。私自身、日本と中国の友好の為に架け橋になれば良いなど考えています。それで考えたのは、私は明後日中国に帰るのですがその時、高校の友達を集めてパーティーを開き、アニメや映画、旅行の話を楽しみますが、日本の事を少しだけ知ってもらえます。友達の中には日本をあまり好きでない人も居て、私はこの様な人に日本の国書を用意して飲んでもらいます。そこで日本の素晴らしい事、日本で知った事などを色々伝えたいと思っています。日本のモノづくりの精神、匠の精神が好きで、それが日本の経済の支えになっているんだと思います。それを中国の人々に知らせたいと思っています。それにより中国の製品がもっともっと良くなる事を望みます。日本へ来て私は色々学びましたが、まだまだ知らない事がたくさんあります。これからの生活で、就職して日本で生活をしますが、その中で日本の素晴らしい所を中国の人達に伝えたいと思います。今回1年ぶりに中国に帰国しますが、中国の発展をその目で見て日本に帰る時、周りの人に日本の事を伝え日本との懸け橋になる事を誓います。

本日が米山奨学生としての最後の卓話になると思いますが、中日友好が出来るように、周りの人に日本の素晴らしい所と中国の素晴らしい所を紹介して終わりたいと思います。本日はありがとうございました。